

東京大学大学院総合文化研究科助教の公募要項（PEAK 化学、3 年任期）

1. 職名及び人数：助教 1 名
2. 契約期間：2025 年 4 月 1 日（予定）から 2028 年 3 月 31 日（3 年間）
3. 更新の有無：無
4. 試用期間：採用された日から 14 日間
5. 勤務地：大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場 3-8-1）
変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。）
6. 所属：大学院総合文化研究科国際環境学教育機構
7. 業務内容：
 - 1) 教養学部英語プログラム PEAK 及び大学院総合文化研究科国際環境学プログラム（GPES）における教育（学生実験を含む）及び運営に携わる。学部後期課程（3・4 年次）での化学に関する講義科目及び実験科目の担当が求められるが、それに加え、採用者の専門・経験に応じて他の関連科目を担当する場合もある。
 - 2) 国際環境学教育機構所属の化学関連教員と協力し研究を実施する。具体的な研究内容については、採用者のこれまでの研究内容も考慮しつつ、関連教員と相談の上決定。
8. 就業時間 専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等
11. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額 50 万円～55 万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合に支給、原則 55,000 円／月まで）
12. 加入保険：法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13. 応募資格：資格要件は以下の通り。
 - 1) 採用時点で化学あるいはその関連分野での博士号を有する者。（博士号は応募時点では取得見込みでもよい。）
 - 2) 英語での講義ができること。
 - 3) 本学の国際化推進と教育方針に沿って熱心に取り組める者。
14. 提出書類：以下の 7 点を PDF ファイルとして提出。
 - 1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること。）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
※記入要領については上記 URL によらずに以下を参照ください。
https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf
 - 2) 研究業績リスト（原著論文、総説・著書、学会発表などに適宜分類）
 - 3) 主要論文 2 点（図書など PDF にし難いもの、あるいは PDF であっても極端に重たいファイルである場合はその旨連絡のこと。後日郵送先を指示する）。
 - 4) 研究業績概要と今後の研究計画（英語、A4 の紙に 2 ページ以内）
 - 5) 教育に関する抱負（英語、A4 の紙に 1 ページ程度）
 - 6) 意見を伺える方 2 名の、氏名・所属・連絡先
 - 7) 学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政

処分及び懲戒処分にかかる申告書（次のサイトより様式をダウンロードのうえ用いること）

https://davm01.ecc.u-tokyo.ac.jp/public/bpI_g4uJMzM3nW7h72peWg4QZcwJtt4sHDviBdJYvHdo

15. 提出方法

1) 上記書類の電子ファイルを以下の URL にアップロードすること。

https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f/g/personal/5607697687_utac_u-tokyo_ac_jp/Et51wCK9_ztEuRcltrJqTnYBS2mGCFQ4jwCSc0DlbgMIkA

2) あわせて、応募の旨を下の問い合わせ先にメールにて連絡すること。

注意事項：

(a) メール連絡に当たっては件名を「PEAK 助教応募 (+氏名)」とすること。

(b) 書類受取りの旨をこちらより連絡するので確認のこと。提出の後 1 週間以上こちらから連絡がない場合は不達の可能性があるので必ずメールまたは電話にて問い合わせること。

16. 応募締切：2024 年 10 月 31 日（木）23:59（日本標準時）必着

17. 問合せ先：

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

大学院総合文化研究科 附属国際環境学教育機構 教授 成田大樹

TEL: 03-5465-7285

e-mail: jinji.opes@global.c.u-tokyo.ac.jp

18. 選考方法：

書類選考および必要に応じて面接。面接（模擬講義含む）は事情に応じて対面またはオンライン。ただし対面の場合の旅費・滞在費は応募者の自己負担とする。

19. 募集者名称：国立大学法人東京大学

20. 受動喫煙防止措置の状況：原則敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）

21. 特記事項：

1) 選考結果の理由に関する問い合わせには回答しない。

2) 提出頂いた個人情報、本選考以外の目的には一切使用しない。

3) 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎する。

4) 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。

5) 産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがある（東京大学における教員の任期に関する規則第3条による。詳細は応相談）